

豊川市シティセールス戦略プラン

きらっと☆光る！

取り組み紹介

【2020年度版】

豊川市は、まちの魅力を市内外へ効果的にアピールすることで、市民のまちへの愛着と誇りを高めるとともに、地域の活性化と持続的な発展を図ることを目的とし、2012年に4カ年の豊川市シティセールス戦略プランを策定しました。そして、引き続きシティセールスを推進していくため、2016年3月、新たに戦略プランを策定しました。

このたび、2020年度におけるシティセールスの取り組み状況をとりまとめました。その中から「きらっと☆光る」取り組みについてご紹介します。



豊川市宣伝部長 © いなりん

大作戦 1 わがまち発信大作戦

多くの方に豊川市を「知ってもらう」ため、さまざま手法で、まちの魅力を印象的に、わかりやすく発信します。



いろいろ発信作戦

トップセールス

情報発信力のある市長等が、あらゆる機会豊川市の魅力を市内外へ売り込みます。

新型コロナウイルスの影響により、PR機会は減少しましたが、令和2年3月に行われたゾッキ先行上映会舞台挨拶では副市長が出席し、市の魅力をPRしました。



ゾッキ先行上映会舞台挨拶

とよかわ応援寄附制度に関する情報発信

返礼品の拡充を図り、とよかわ応援寄附制度について全国に情報発信します。

返礼品の種類を大幅に拡充したことにより、全国に配送される地場産品の数量も大幅に増加しました。

広報とよかわ「モノ・ヒト・シゴト」の作成

市内の「オンリーワン・ナンバーワン製品・技術」をインタビューを通して紹介します。

平成31年4月号から掲載を始め、令和2年3月号までに市内にある22の企業をインタビューを通して紹介しました。



モノ・ヒト・シゴト

よく見える発信作戦



青パトロール車による啓発活動



シリーズ「豊川の歴史散歩」

多様な広報媒体の活用

広報媒体の効率的な運用や新規導入の研究など、情報を受け取る方を意識した情報発信を行います。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、防災行政無線と青色パトロール車を活用し、豊川市出身のアナウンサー・鈴木おりさんにご協力いただき、音声放送による啓発活動を実施しました。

図書館コラボ展示の実施

中央図書館エントランスなどで、各課などの主要施策をPRする内容の企画展示を実施します。

「とよかわの魅力たっぷり!」展を始め14課と、延べ28回のコラボ展示を実施しました。

PR動画の活用

豊川市の魅力をPRするための動画を活用し、多くの方の印象に残る情報発信を行う。

市内の観光地やイベントを紹介する映像を作成し、中央図書館ホームページ「地域情報ライブラリー」で上映しました。

大作戦2 わがまち大好き大作戦



多くの方に豊川市へ「興味を持ってもらう」ため、市民にまちのことを学んでもらう取り組みや、市外のファンを増やす取り組みを行います。

わがまち学ぼう作戦

「さくら」をキーワードにしたPR

「さくら」にまつわる施設やイベントを生かし、豊川市のイメージを高めます。

桜の開花情報を市ホームページで紹介したほか、桜トンネルの適正管理のため、危険木の伐採と補植を行いました。

魅力再発見イベント

豊川市の魅力を多くの方に改めて知ってもらうためのイベントを開催します。

とよかわ観光ものしり検定、ふるさと再発見講座などを開催しました。また、桜ヶ丘ミュージアムでは、郷土作家の作品の展示を行いました。

特色あるプラネタリウムの活用

宇宙の知識を深めるプラネタリウム番組により、まちの魅力を際立たせます。

ジオスペース館でバンドとプラネタリウムのコラボレーションイベントなどを行いました。



佐奈川堤の桜と菜の花



郷土作家の作品展示

わがまち輪となろう作戦

おもてなし意識の醸成

豊川市に住んでいる人や訪れた人が感動するおもてなしの輪を広げます。

豊川稲荷、御油のマツ並木、牛久保地区、砥鹿神社などにボランティアガイドを配置し、観光案内を行いました。

観光の広域連携

東三河で連携し、豊川市の魅力とともに広域的な魅力を発信し、県内外の多くの方の関心をひきつけます。

東三河広域観光協議会と連携し、イオン岡崎などでのイベントでPRを実施しました。

きらっと☆とよかわっ!イベントサポート制度の実施

民間などが開催するイベントなどを支援し、イベント視察・会議などの活性化とシティセールスの強化を図ります。

豊川駅前、豊川稲荷周辺商店街で、6つのイベントを同時に行う「ほいとも祭2020」を支援しました。



ほいとも祭2020

大作戦③ わがまち魅力アップ大作戦



多くの方に豊川市を「選んでもらう」ため、さまざまな地域資源や取り組みなどを分野ごとに整理し、まちの魅力をバランスよく高めていきます。

歴史・文化芸術のバリューアップ

国分寺、国分尼寺の活用

重要な文化財である国分寺や国分尼寺をわがまちの誇るべき資源とし活用していきます。

三河国分尼寺跡史跡公園に多くの方が訪れて知っていただくため、各種講座を開催しました。



ミュージアム・ホールを核とした文化のまちづくり

開かれた文化施設を目指し市民の文化の核施設となることで、地域の文化度向上に寄与します。

展覧会に関連した講演会を開催したほか、ミュージアムに親んでもらえる子ども向けワークショップを開催しました。



はたご de あそぼう！

大橋屋（旧旅籠鯉屋）の活用

江戸時代の旅籠建物である大橋屋（旧旅籠鯉屋）を拠点として周辺の文化財を活用します。

はたご de あそぼうなど、東海道を生かしたイベントなどを開催しました。

スポーツのパワーアップ



全国高校駅伝大会出場激励会

高校駅伝の支援

全国高校駅伝大会に出場する高校を支援し、「駅伝のまち豊川」を全国に発信します。

全国大会出場に際し、豊川高校駅伝部に激励金を交付し、市役所構内へのPR看板の掲出、激励会の開催などを行いました。

陸上競技場（第3種公認競技）の有効活用

レベルの高い競技にも対応できるよう改修した陸上競技場を多くの方に使ってもらえるよう施設運営を行う。

照明設備の整備に合わせ、利用時間を通年で午後9時までとし、利用環境の改善を行いました。



ボウリング教室

トップアスリートとの連携

さまざまな競技のトップレベルの選手等とふれあうことができるイベントを開催する。

プロボウラー・安藤瞳選手と澤田春花選手を招き、ボウリング教室を開催しました

祭り・イベントのショウアップ

中心市街地活性化イベントの継続的支援

中心市街地に賑わいをもたらすイベントを商店街が自立的に開催できるように継続的に支援します。

いなり楽市、ほいとも祭、空き家見学ツアーなどのイベントに対して支援や企画、運営面でのサポートを行いました。

地域の祭りの情報発信

祭礼が豊富なまちの特長を生かすため、開催情報を発信し、来訪者数の増加につなげます。

豊川市観光協会と連携し、ホームページやスポット図鑑、四季ごとのお祭りチラシなどにより開催情報を紹介しました。



中心市街地活性化イベント

環境・自然のウェイクアップ

市民協働による自然環境の保全

企業や団体等と連携し、環境保全に関わる人材育成や団体支援を行い、豊川市の豊かな自然を守ります。

環境学習講座や里山保全リーダー・フォローアップ講座を開催して豊川市の自然について学ぶ機会を市民に提供し、啓発を図りました。

巨木や名木の愛護啓発

市内の巨木や名木を調査し、愛護啓発や専門家による保全を行い、次代に引き継ぐことでわがまち豊川市の魅力を高めます。

国指定天然記念物「御油のマツ並木」について、御油松並木愛護会と御油小学校児童により樹勢回復を図るとともに補植を行いました。



御油のマツ並木

産業・都市基盤のグロウアップ

企業誘致による工業振興

豊川市の魅力をアピールし優良な企業を誘致することで、自主財源の確保や雇用の創出を図り、地域を活性化させます。

豊川商工会議所と協力し、ポートメッセなごやで開催された「メッセナゴヤ 2020 オンライン」に出展しました。

とよかわ名物の開発

B-1 グランプリ後の新たな観光資源になり得る名物を開発する。

観光協会のブランドプロジェクト事業との連携及び支援を行い、ブランド品の周知・PRを観光協会と連携して実施しました。



いなり楽市におけるPR